

令和4年度
私学経営研修会
実施案内

◇主催 一般財団法人日本私学教育研究所
◇後援 北海道、札幌市、北海道私立中学高等学校協会、日本私立中学高等学校連合会

研究のねらい
躍進する私学
～未来をつくる経営とは～

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態に襲われ早2年。混乱が続く中、私学はいち早くニューノーマル時代に対応し学びを継続しながら、新時代に即した教育に取り組んできた。その取り組みを更に前へと進める必要があるだろう。

今年度当研修会は「躍進する私学～未来をつくる経営とは～」を研究のねらいに開催する。開催地に縁のある講師による講演、中央と地方からの最新情報報告、私学の経営トップによるパネル・ディスカッションに加え、グループ討議形式での意見交換会と懇談による交流を行う。さらに、北海道で特色ある教育を実践する酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校、北嶺中・高等学校を視察する。

私学の源である建学の精神を見つめ直しながら、社会の変化を乗り越える私学経営のあり方を模索し、私学の躍進を目指す。当研修会を通して、全国の私学人が多様な視点と経験、知見、喫緊の課題を共有できれば幸いである。

★会 場★ **札幌プリンスホテル国際館パミール** 〒060-8615 北海道札幌市中央区南3条西12丁目
(JR「札幌駅」より車約10分/地下鉄東西線「西11丁目駅」より徒歩約6分)

★会 期★ **令和4年6月2日(木)～6月3日(金)**

★募集人数★ **120名**

★参加対象★ **理事長、校長、副校長・教頭、事務長またはこれらに準ずる管理職の方**
※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

★参加費★ **33,000円**(昼食費2回分・教育懇談会費・視察費を含む。宿泊費別)

★基調講演★ 演題 **「伝えるのは命 繋ぐのは命」**
講師 **坂東 元** 旭川市旭山動物園園長

時刻	8 30	9 30	10 45	11	12 30	13 30	14 10	15 15	16	17 30	18	19 30
初日	受付	開 会 式	講 演	基 調 講 演	昼 食	報 告 I	報 告 II	パ ネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン			教 育 懇 談 会	
2日目		意 見 交 換 会	分 科 会	全 体 会 議	昼 食	移 動	学 校 視 察					

一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ URL <https://www.shigaku.or.jp/>



【1日目】6月2日(木)

《会場》札幌プリンスホテル国際館パミール3階「大沼」

司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長

8:30-9:00	受付
9:00-9:30	開会式 ◆主催者代表挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長 ◆開催地代表挨拶 西岡 憲廣 北海道私立中学高等学校協会会長 ◆来賓祝辞 鈴木 直道 北海道知事 ◆来賓祝辞 秋元 克広 札幌市長 ◆役員・専門委員紹介 ◆研修会運営方針説明 長塚 篤夫 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長・私学経営専門委員長
9:30-10:45	講演 ◆演 題 「教育政策と私立学校」 ◆講 師 吉田 晋 日本私立中学高等学校連合会会長・一般財団法人日本私学教育研究所理事長
11:00-12:30	基調講演 ◆演 題 「伝えるのは命 繋ぐのは命」 ◆講 師 坂東 元 旭川市旭山動物園園長
12:30-13:30	昼食
13:30-14:00	報告Ⅰ ◆テーマ 「北海道私学の現状と課題」 ◆報告者 木村 重成 北海道総務部教育・法人局学事課課長
14:10-15:00	報告Ⅱ ◆テーマ 「未来を自分達でつくることのできる、クリエイティブ・クラスの若者の養成」 ◆報告者 平方 邦行 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長
15:15-17:30	パネル・ディスカッション ◆テーマ 「躍進する私学～未来をつくる経営とは～」 ◆パネリスト 浅里 慎也 北星学園女子中学高等学校校長 北村 聡 京都外大西高等学校前校長 鈴木 康之 水戸女子高等学校理事長・校長 ◆コーディネーター 広石 英記 東京電機大学副学長
18:00-19:30	教育懇談会 ※着席形式(2日目意見交換会グループ毎に交流) 《会場》同6階「美瑛」 ○開会 ○主催者挨拶 山中 幸平 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長 ○乾杯 北海道私立中学高等学校協会役員等 ○次年度開催地代表挨拶 ○閉会挨拶 平方 邦行 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長



酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校



北嶺中・高等学校

【2日目】6月3日(金)

《会場》札幌プリンスホテル国際館パミール6階「美瑛」

司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長

9:00-11:50	<p>意見交換会(分科会～全体会)</p> <p>◆テーマ 「躍進する私学～未来をつくる経営とは～」</p> <table border="1"> <tr> <td>【総合進行役】</td> <td colspan="2">摺河 祐彦 一般財団法人日本私学教育研究所私学経営専門委員</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">【世話役】</td> <td>長塚 篤夫 副理事長・私学経営専門委員長</td> <td>菅沼宏比古 私学経営専門委員</td> </tr> <tr> <td>鈴木 康之 私学経営副専門委員長</td> <td>浅里 慎也 私学経営臨時委員</td> </tr> <tr> <td>西岡 憲廣 私学経営専門委員</td> <td>山中 幸平 副理事長</td> </tr> <tr> <td>山本与志春 私学経営専門委員</td> <td>平方 邦行 理事・所長</td> </tr> <tr> <td>摺河 祐彦 私学経営専門委員</td> <td>ほか(日私教研役員等)</td> </tr> <tr> <td>大多和聡宏 私学経営専門委員</td> <td></td> </tr> </table>	【総合進行役】	摺河 祐彦 一般財団法人日本私学教育研究所私学経営専門委員		【世話役】	長塚 篤夫 副理事長・私学経営専門委員長	菅沼宏比古 私学経営専門委員	鈴木 康之 私学経営副専門委員長	浅里 慎也 私学経営臨時委員	西岡 憲廣 私学経営専門委員	山中 幸平 副理事長	山本与志春 私学経営専門委員	平方 邦行 理事・所長	摺河 祐彦 私学経営専門委員	ほか(日私教研役員等)	大多和聡宏 私学経営専門委員	
【総合進行役】	摺河 祐彦 一般財団法人日本私学教育研究所私学経営専門委員																
【世話役】	長塚 篤夫 副理事長・私学経営専門委員長	菅沼宏比古 私学経営専門委員															
	鈴木 康之 私学経営副専門委員長	浅里 慎也 私学経営臨時委員															
	西岡 憲廣 私学経営専門委員	山中 幸平 副理事長															
	山本与志春 私学経営専門委員	平方 邦行 理事・所長															
	摺河 祐彦 私学経営専門委員	ほか(日私教研役員等)															
	大多和聡宏 私学経営専門委員																
9:00-11:20	<p>1. 分科会(グループ討議)… 重点テーマを中心に小グループで討議</p> <p>重点テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新時代の経営ビジョン(建学の精神、リスクマネジメント、組織活性化) ② 次世代を育む教育(ICT活用教育、グローバル教育、探究学習・PBL) ③ これからの教職員のキャリア形成(働き方改革、採用、育成・研修・評価) ④ 私学の特色と情報発信(特色教育、生徒募集、広報、ブランディング) 																
11:20-11:50	2. 全体会(分科会報告/意見交換会)																
11:50-12:00	総括 長塚 篤夫 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長・私学経営専門委員長																
12:00-12:40	昼食																
Aコース 12:00-16:00	<p>学校視察 (ホテルより貸切バスにて移動) *時間・内容は変更となる場合があります。</p> <p>Aコース 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校<男女共学校・酪農教育>[江別市・会場からバスで60分]</p> <p>12:00 札幌プリンスホテル国際館パミール出発⇒学校視察 13:00～15:00(内1時間昼食) ⇒札幌駅(16:00着)⇒札幌プリンスホテルへ</p> <p>※Aコースは視察校で昼食(学園生産物を活用した特製ランチボックス)をとります。 ※学校視察は貸切バスで移動し、バスを降りての視察はございません。</p>																
Bコース 12:40-16:00	<p>Bコース 北嶺中・高等学校 <男子校・特色教育、スポーツ、寮>[札幌市・会場からバスで60分]</p> <p>12:40 札幌プリンスホテル国際館パミール出発⇒学校視察 13:40～15:00 ⇒札幌駅(16:00着)⇒札幌プリンスホテルへ</p> <p>※Bコースは会場での昼食後移動となります。</p>																

◆参加者へのお願い◆

当研修会において主催者記録係以外による録画・録音を禁止しております。また、講師・発表者の許可無く写真・内容等をHP・ブログや各種SNS等へ掲載することにつきましても禁止しております。ご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。また、今後、当研修会の広報活動等で主催者記録係が撮影した写真を使用させていただく場合がございます。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が映り込む可能性がございますので、予めご了承下さい。

○視察校での写真撮影について

生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人のSNSやインターネットのサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画(ビデオ撮影等)についてはすべて禁止とします。視察中は視察校の指示に従って行動して下さい。

基調講演講師プロフィール

坂東 元（ばんどう げん） 旭川市旭山動物園園長

1961年、北海道旭川市生まれ。86年、酪農学園大学酪農学部獣医学修士課程修了。同年5月より、旭川市旭山動物園獣医師として勤務。95年、飼育展示係長。2004年、副園長に就任。09年から園長を務める。

1997年の「こども牧場」から「ペンギン館」「あざらし館」「ちんぱんじー館」「レッサーパンダ舎」「エゾシカの森」「きりん舎かば館」まで施設のデザインを担当、数々のアイデアを出し具体化してきた。また手書きの情報発信や、もぐもぐタイムなどのソフト面でも係の中心となり具体化、システム化を図ってきた。

旭川市旭山動物園では「ボルネオへの恩返しプロジェクト」などの環境保全活動や、学校と動物園双方が融合した教育活動の在り方を探る、大学、学校、動物園の三者間の合議組織「旭山動物園教育研究会（GAZE）」の取り組みなど教育活動にも力を入れている。



講師・指導員（順不同）

- 坂東 元（旭川市旭山動物園園長）
- 木村 重成（北海道総務部教育・法人局学事課課長）
- 西岡 憲廣（札幌山の手高等学校理事長・校長）
- 西田 丈夫（酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校校長）
- 谷地田 穰（北嶺中・高等学校校長）
- 浅里 慎也（北星学園女子中学高等学校校長）
- 北村 聡（京都外大西高等学校前校長）
- 鈴木 康之（水戸女子高等学校理事長・校長）
- 広石 英記（東京電機大学副学長）
- 吉田 晋（富士見丘中学高等学校理事長・校長）
- 平方 邦行（一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長）
- 山中 幸平（学校法人山中学園学园长）

専門委員・指導員（順不同）

- 長塚 篤夫（順天中学高等学校校長）
- 鈴木 康之（水戸女子高等学校理事長・校長）
- 西岡 憲廣（札幌山の手高等学校理事長・校長）
- 近藤 彰郎（八雲学園中学高等学校理事長・校長）
- 山本与志春（学校法人青山学院院長）
- 摺河 祐彦（姫路女学院中学高等学校理事長・高校長）
- 大多和聡宏（学校法人大多和学園理事長）
- 菅沼宏比古（学校法人西海学園理事長）
- 浅里 慎也（北星学園女子中学高等学校校長）
- 川本 芳久（一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長）

令和4年度私学経営研修会《視察先学校》

北海道の私立中学高等学校は、それぞれの建学の精神のもと、独創性豊かで先取的な教育を展開しています。
今回の学校視察では、北海道私立中学高等学校協会の全面的な協力によって、
酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校【Aコース】、北嶺中・高等学校【Bコース】を訪問します。

Aコース 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校

【理事長 谷山 弘行 学長 堂地 修 校長 西田 丈夫】

酪農学園は、1933年に日本酪農の父と呼ばれる黒澤西蔵翁が設立した北海道酪農義塾に始まり、幾多の変遷を経て、現在は酪農学園大学、大学院、及び大学附属とわの森三愛高等学校を運営しています。大学は、2学群5学類、高校は全日制2学科5コース及び通信制課程2学科各2コースで、「農業、食料、環境、生命」のキーワードを共有しながら、大学約4,000名、高校は1,100名が、札幌に隣接する江別市で自然豊かなキャンパスを共有し教育活動を展開しています。設立当初は、酪農産業の経営者育成を目的としていましたが、現在では、広く産業界に人材を輩出し、多様な学問領域を有した総合大学、特色あるコースを設置する高校となっています。

高校においては、スポーツ活動も盛んで、多くの部活動が、全道全国レベルで活躍し、2020東京オリンピック出場選手を輩出しています。

また、高大が連携して共同の農場運営を展開し、酪農のみならず、幅広い農業分野で活躍できる人材育成にも力を入れています。農学と農業の融合化を図り、建学の精神「三愛主義」「健土健民」思想の具現化に邁進しています。

☆視察プログラム（予定）

12:00	札幌プリンスホテル国際館パミール出発（貸切バス）
13:00	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校到着
13:10	学園理事者（理事長、学長）挨拶
13:15	昼食（学園生産物を活用した特製ランチボックス）
13:55	学園案内（バス移動）～大学、高校、農場、附属動物病院等（※）
14:55	質疑応答、意見交換、お礼の言葉（視察団代表）
15:00	視察終了、札幌駅経由（16:00着予定）、会場ホテルへ（貸切バス）

※学園案内ではバスを降りての視察はございません。

Bコース 北嶺中・高等学校

【理事長 丹田 貢 校長 谷地田 穰】

本校は、昭和61年に中学校が、平成元年に高等学校が開設された併設型の中高一貫校です。1学年120名の少数精鋭の男子校で、柔道、ラグビーを「校技」として、文武両道の教育を通して未来のリーダーの育成を目指しています。校舎は、北海道の大自然の中にあり、心身を鍛える場として最適な学習環境にあります。

進学校としての大学進学実績を積み重ね、令和3年度合格実績は、東京大学7名(理科三類現役3名)、国公立大学医学部医学科51名(現役44名、現役合格率全国2位)、京都大学、一橋大学、東京工業大学、大阪大学、東北大学、北海道大学など、国公立大学131名(うち現役101名)でした。

また、全校生徒のおよそ半数が併設の寮（青雲寮）で生活をしており、「青雲寮コース生」と呼ばれます。「青雲寮コース」は、難関大学をめざす生徒が、学習面、生活面での様々なサポートを受けられるコースです。寮は大変人気で、学校に合格できても寮に入れない生徒が多数出ている現状です。

さらに、グローバルプロジェクト、サイエンスプロジェクト、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北海道プロジェクトという本校独自の探究活動を通し、思考力、判断力、表現力、協働性等を涵養しています。

☆視察プログラム（予定）

12:40	札幌プリンスホテル国際館パミール出発（貸切バス）
13:40	北嶺中・高等学校到着 校長挨拶、学校紹介
14:00	校舎内見学
14:30	青雲寮見学
14:50	質疑応答、意見交換、お礼の言葉（視察団代表）
15:00	視察終了 札幌駅経由(16:00着予定)、会場ホテルへ（貸切バス）

◆参加申込み方法◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先に FAX または郵送でお送り下さい。お電話での申込はできません。

○申込先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷UNビル 6 階

一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当 宛

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ URL <https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込は先着順とします。募集人員を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。
申込締切の場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込締切日 5月20日(金)必着

3. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」をお送りします。

参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)払込用紙」で、指定されたコンビニエンスストアで下記振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。

「参加確認証」は、研修会当日受付にご提出下さい。

参加費振込期限 5月26日(木)

◆注意事項◆

<参加申込みについて>

申込後、2 週間以内に「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」が届かない場合は電話にてご連絡下さい。

<変更・キャンセル・欠席について>

必ず FAX にて日本私学教育研究所へご連絡下さい。

キャンセル期限 5月26日(木)

キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」を FAX にて返信します。

変更の場合は、「参加確認証(再発行)」を郵送します。上記書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい。

5月26日(木)迄のご連絡	5月27日(金)以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。	参加費の返金はありません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。 参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

◆宿泊◆

1. 宿泊の申込について【札幌プリンスホテル:〒060-8615 札幌市中央区南 2 条西 11 丁目】

「札幌プリンスホテル」のご予約を承ります。

「宿泊申込書」(参加申込書の下欄)に必要事項を記入の上、「一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当」宛に FAX または郵送でお送り下さい。「宿泊予約確認書」(参加確認証の下欄)をお送りします。

ホテル名	部屋	部屋数	料金	備考	チェックイン	チェックアウト
札幌プリンスホテル (研修会場)	スタンダードツイン (1室1名・禁煙室)	90室	13,000円	1泊朝食付 税・サービス料込み	15時	11時

※朝食が不要の場合でも特別料金の為、返金できませんのでご了承下さい。

※個人情報に関しては、当研修会宿泊関連にのみ利用します。

※部屋数は 6 月 1 日・2 日の予定数です。6 月 3 日の部屋数はスタンダードツイン 10 室程度となります。

2. 宿泊申込みは先着順で受付します。申込締切日前に満室となった場合はその時点で締切となります。

3. 宿泊代金は、ホテルにて直接ご精算下さい。

4. 宿泊のキャンセル・変更等について

必ず FAX で日本私学教育研究所へご連絡下さい。取消時期によってはキャンセル料金が発生することがあります。

◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用します。

◆傷害保険について◆

当研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

◆研修会場のご案内◆

☆札幌プリンスホテル国際館パミール

〒060-8615 北海道札幌市中央区南3条西12丁目
JR「札幌駅」より車約10分/地下鉄東西線「西11丁目駅」より徒歩約6分
電話 011-241-1111(代)

<https://www.princehotels.co.jp/sapporo/access/>



◆視察校のご案内◆

☆A コース 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校

〒069-8533 北海道江別市文京台緑町 569 番地
<https://www.san-ai.ed.jp/guidance/access.html>



☆B コース 北嶺中・高等学校

〒004-0839 札幌市清田区真栄 448 番地の1
<https://www.kibou.ac.jp/hokurei/about/access/>



◆新型コロナウイルス感染症について◆

- (お願い)**
- 会期中はマスクの着用、咳エチケット、手洗い及び手指の消毒、社会的距離の確保にご協力下さい。
 - 当日 37.5 度以上の熱のある方、体調のすぐれない方などは出席をお断りする場合があります。その際は研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。
 - 参加費の返金・キャンセル料の取扱については、各研修会実施案内をご確認下さい。
 - 受付時に「体調管理チェックシート」をご提出いただく場合があります。
- (対策)**
- 受付等での検温及び手指の消毒、会場・備品の消毒・換気、座席の間隔を広げ人と人との距離をとるなど密閉、密集、密接の回避に努めます。
 - 必要に応じて飛沫防止パーティション等を設置します。
 - 講師並びに運営関係者・スタッフはマスクを着用するなど感染防止に努めます。
 - 座席は原則、指定席とします。
- (対応)**
- 新型コロナウイルス感染が疑われる研修会参加者・関係者が発生した場合は、保健所等の公的機関に協力し、必要な情報提供を行います。
- 新型コロナウイルス感染症への対策・対応等は当研究所ホームページをご覧ください。

令和4年度 全国私立中学高等学校 私学経営研修会 参加申込書

令和4年 月 日

参加者氏名	(ふりがな).....		性別						
			男性	女性					
学校(法人)名	職名								
	学校区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中等教育学校・中高一貫校 4. 中高併設校 5. 大学付属校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校(含む男女別学校)							
学校(法人)住所	〒								
	TEL () ()		FAX () ()						
※参加確認証を上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信に送付先及び受取人氏名をご記入下さい。									
参加者連絡先	携帯電話番号 () () ※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号をご記入下さい。								
メールアドレス	※今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入下さい。								
意見交換会【6/3(金)午前】の「重点テーマ」について ※下記「重点テーマ」から第1希望、第2希望のテーマを選んで、枠内の数字に○を付けて下さい。 ☆重点テーマ(グループ討議の主テーマ) [1. 新時代の経営ビジョン 2. 次世代を育む教育 3. これからの教職員のキャリア形成 4. 私学の特色と情報発信] ※意見交換会(グループ討議)のグループ分けの参考としますので、必ず第2希望までお選び下さい。 調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。 希望テーマの記入がない場合、グループ分けは当方で適宜調整します。									
第1希望	1	2	3	4	第2希望	1	2	3	4
学校視察【6/3(金)午後】の視察コースについて ※参加の有無について該当の記号に○を付けて下さい。 ※必ず第2希望までお選び下さい。調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。 ※不参加の場合は「不参加」欄に○をご記入下さい。※記入がない場合は不参加とします。(参加費用は同額です)									
Aコース 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校		Bコース 北嶺中・高等学校		※不参加(○付け↓)					
第1希望	A	B	第2希望	A	B				
○食物アレルギーの有無につきまして、該当する方に○を付けて下さい。食物アレルギーをお持ちの場合は参加確認証送付時に「札幌プリンスホテル 食物アレルギー報告書(事前予約時用)」をお送りしますので、ご返報下さい。									
あり		なし							
通信欄									
【宿泊申込書】 <<札幌プリンスホテル>>									
◇ ホテル宿泊希望の場合は、下欄の希望日に○を記入して下さい。									
宿泊日	6月1日(水) 《前泊》	6月2日(木) 《当日泊》	6月3日(金) 《後泊》						
※スタンダードツイン(1名1室・禁煙室)利用・1泊朝食付・税サービス料込(1泊13,000円)									
※ FAXまたは郵送でお申し込み下さい。 ※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込下さい。			受付No.						